

まなびはく 2019

講座「まなびはく」 2019年6月-2019年10月

美術家や学芸員と一緒に、美術の面白さ、楽しさ、難しさなどを発見する講座やワークショップを開催します。内容など詳しくは当館HPが各イベントにあわせて発行するチラシをご確認ください。

会場：講義室、体験学習室など 申込不要 *各イベントにより異なります。

お問い合わせ

芦屋市立美術博物館「まなびはく」係

TEL:0797-38-5432

E-mail:ashiya-bihaku@shopro.co.jp

聴講
無料

6
月
15
日

『美術を取り巻く環境が大きく
変わってしまった事について』

天野太郎氏

札幌国際芸術祭2020総括ディレクター、
横浜市民ギャラリーあざみ野 主席学芸員

2000年以降の本格的なデジタル社会や市場優先の社会を迎え、美術を取り巻く環境がどう変化し、またそれにどのような対応をすべきなのか、幾つかの例をあげながらお話しします。

9
月
7
日

『個と風景の「造形」』

ワークショップ、パフォーマンス、トーク』

高橋耕平氏

美術家

これまで記してこなかった個人的な出来事を記述することで、個人と風景を「造形」するイベントです。
※本イベントは要事前申込

7
月
15
日

『星の読書』

*astronavigation

藤本由紀夫 | 大西正一 |

鈴木大義 | 中山博喜 | 守屋友樹

ミュージアムを「書物」と考え、創造的な「読書」を試みます。
※本イベントは要観覧券 助成：公益財団法人 神戸文化支援基金

10
月
26
日

『木村秀樹の
現代版画論』

木村秀樹氏

画家、版画家、
京都市立芸術大学名誉教授

教育者、オーガナイザー、作家という3つの立場の経験を通じて「版画なるもの」の面白さを再考します。

8
月
17
日

『美術館ってどんな場所？
～教育普及現場からのお話』

清家三智氏

名古屋市美術館 学芸員

遊免寛子氏

兵庫県立美術館 学芸員

本丸生野氏

姫路市立美術館 学芸員

美術館の外にも、学びや発見のきっかけをつくっている学芸員のお話。

さまざまな特典がある
「スタンプカード」を配布中！



まなびはくに参加してスタンプを集めると、素敵なプレゼントがもらえます。



徒歩/阪神電車芦屋駅から南東へ約15分
バス/「新浜町」行きまたは「芦屋市総合公園前」行き
(31.32.35.36.131系統)乗車、「緑町(美術館前)」下車
(バスのりば:阪神電車芦屋駅南側2番のりば、JR芦屋駅北側5番のりば、阪急電鉄芦屋川駅南側5番のりば)



芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-25
ashiya-museum.jp

MANABIHAKU 2019